

10月10日、秋晴れの中、22人（本人19人・家族3人）の方が参加されました。始めに3つのグループに別れて、お茶を飲みながらお話をしました。その後、別疾患の方々とお話をするフリータイムでは、「自分だけじゃない」という気持ちももて、有意義な時間を過ごすことができました。



#### 疾患別参加者内訳

（本人19人・家族1人）

免疫系	4人
神経系	13人
消化器系	1人
循環器系疾患	1人
その他（視覚障がい含む）	1人

#### 世話人の声

- みなさんが悩んでいることは、私たちと同じなんだな。感じました。
- 茶話会終了後のアンケートで「ぜひまた参加したい」と書かれていてうれしかった。
- アンケートや意見を基にこれからも気楽に話せる場を作りたい。
- たくさんの方が参加してくれてうれしかった。

#### 参加者の声

とてもありがたかった。自分だけが病気じゃないんだ。（Aさん）

今になってやっと病気が理解できた。（Bさん）

みなさんが、とても明るく話をされるので、自分も元気になった。（Eさん）

スタッフの心配りに感謝しました。

（Fさん）

患者会では同病だけだけれど、違う病気のことをいろいろ知ることができた。（Cさん）

制度などの情報も参考になった。（Dさん）

仕事・就職の事など、具体的な悩み事も話し合えて参考になった。（Gさん）

アッと言う間に時間が過ぎました。もっとお話をしたかった。（Hさん）



武田肇さん  
（脊髄小脳変性症）

今回初めて参加させていただきました。大変楽しい時間を過ごすことができました。

様々な難病と闘っておられる方がいるんだとあらためて気づかされたことと、皆さんがそれぞれの病気と真剣に向き合っているということ、さらにそれによって深く悩んでいらっしゃるんだという印象を受けました。

私自身は、病気の宣告を受けた当初は深い絶望感に苛まれたものでしたが、今はわりと楽観的にこの病気を受け止めていて、前向きオーラ全開の自分がいます。

皆さんのように現実が見えていないだけなのかもしれませんが（笑）

自己紹介の時や閉会の挨拶の時は、初対面の皆さんの前ということで、緊張して何を言っているのか自分でもよくわかっていない状況に陥ったりもしましたが、次の機会には、ウザいくらいの前向きオーラを皆さんにもお届けできればと思っています。

本日はありがとうございました。

#### 編集後記

今回は、平日にもかかわらず、20名強の方々に参加していただき、素敵な時間を過ごすことができました。

ありがとうございました。

色々な「思い」が生の声でしっかりと届きました。

私たち世話人は、あなたのための応援団です。

次回も笑顔でお話しましょう

世話人 A

次回の茶話会は平成26年3月15日（土）です！

たくさんの方からのご参加をお待ちしております(^o^)/